



2019年11月1日

各 位

上場会社名 大和工業株式会社
 代表者 取締役社長 小林 幹生
 (コード番号 5444)
 問合せ先責任者 常務取締役 吉田 隆文
 (TEL 079-273-1061)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年8月1日に公表しました業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	190,000	11,500	28,500	20,000	299.02
今回修正予想(B)	180,000	11,500	21,500	14,000	209.31
増減額(B-A)	△ 10,000	0	△ 7,000	△ 6,000	
増減率(%)	△ 5.3	0.0	△ 24.6	△ 30.0	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	201,299	9,272	31,469	22,793	340.78

2. 修正の理由

連結業績予想につきましては、前回公表(2019年8月1日公表)時点の予想に比べ、鉄鋼事業を営む連結子会社のうち、日本事業は当面現在の状況が継続するものと予想しておりますが、韓国事業では需要が落ち込むリスクがあり、タイ事業では中国メーカーやマレーシアの新興メーカーからの輸入品が増加するリスク等も抱えております。

なお、持分法適用関連会社につきましては、米国、中東共に前回公表時点の予想を大きく下回る見込みとなっております。米国事業はスクラップ価格低下に伴う顧客の買い控え等の影響を受けており、また、中東事業は鉄鉱石価格が高止まる一方、製品及び中間材であるDRI・半製品価格はスクラップ安に連動して大きく低下しており厳しい事業環境を予想しております。

以上より、連結業績予想につきましては、売上高を180,000百万円(前回予想比10,000百万円減)、営業利益を11,500百万円(前回予想据置き)、経常利益を21,500百万円(前回予想比7,000百万円減)、親会社株主に帰属する当期純利益を14,000百万円(前回予想比6,000百万円減)とそれぞれ修正いたします。

※上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上